

# 株主の皆様へ 第52期報告書

2014年4月1日から2015年3月31日まで



きれいにしよう日本の空を  
日本空調サービス株式会社

## 株主の皆様へ

中期5ヵ年経営計画の前倒しの達成を目指し、企業価値の最大化を図ります。

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り  
厚くお礼申しあげます。

ここに当社第52期(2014年4月1日から2015年3月31日)における営業の概況ならびに決算の内容等につきましてご報告申しあげます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申しあげます。

2015年6月  
代表取締役社長 橋本 東海男

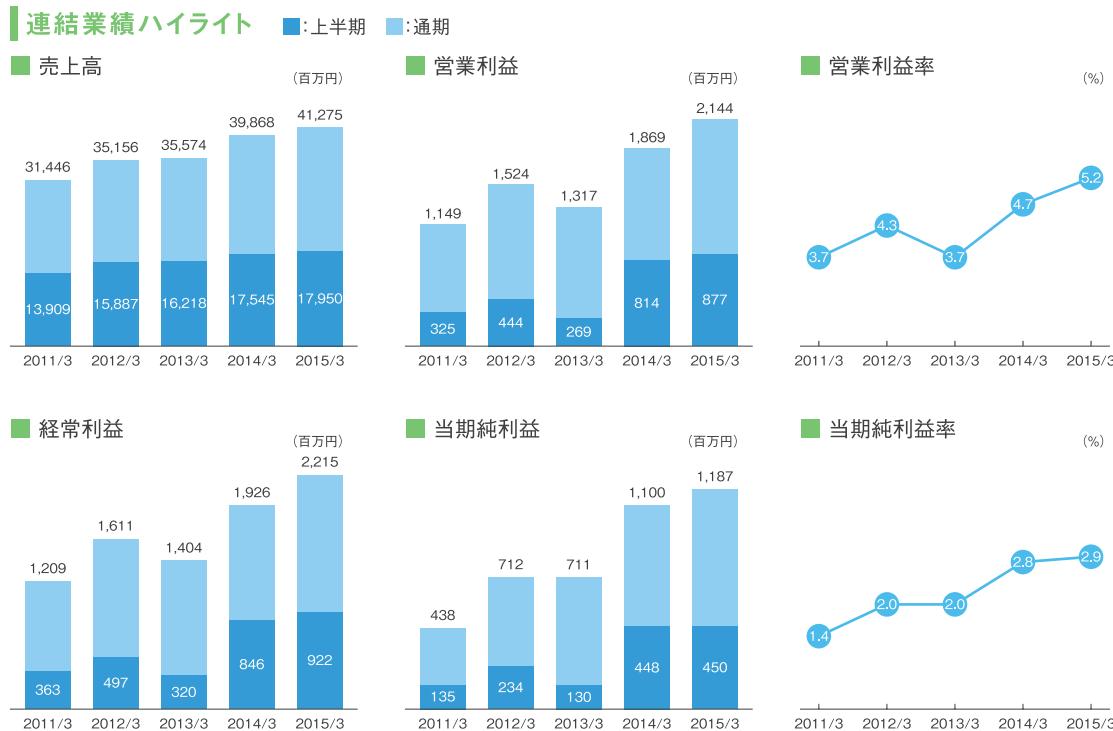
当期は売上・利益ともに過去最高を記録し、中期5ヵ年経営計画における最終数値目標(2018年3月期)に大きく近づきました。2016年3月期の予想は売上・利益ともに同計画の最終数値目標を設定しており、同計画の2年前倒しの達成を目指します。



# Top Message

## ① 2015年3月期の業績について、お聞かせください。

- 当期の業績は、売上高41,275百万円(前連結会計年度比1,406百万円増・3.5%増)、営業利益2,144百万円(同275百万円増・14.7%増)、経常利益2,215百万円(同288百万円増・15.0%増)、当期純利益1,187百万円(同87百万円増・7.9%増)となり、売上・利益ともに過去最高を記録いたしました。
- 売上高につきましては、当期に新規受託した大型病院の統括管理業務等が寄与し、4期連続で過去最高を更新しました。利益につきましては、受注環境の改善及び不採算現場の利益改善努力等が奏功し、営業利益・経常利益ともに愛知万博特需により記録した2006年3月期のレコードを更新することができました。



# Top Message

## ② 2016年3月期の業績予想について、お聞かせください。

大型病院の統括管理業務の新規受託、創業50周年関連費用の一巡等により、前連結会計年度比で增收増益の予想としております。また、売上高・営業利益・経常利益につきましては、中期5ヵ年経営計画最終年度（2018年3月期）の数値目標と同水準に設定しており、同計画の2年前倒しによる達成を見込んでおります。当期純利益につきましては、2014年3月期時点で既に数値目標を達成しています。

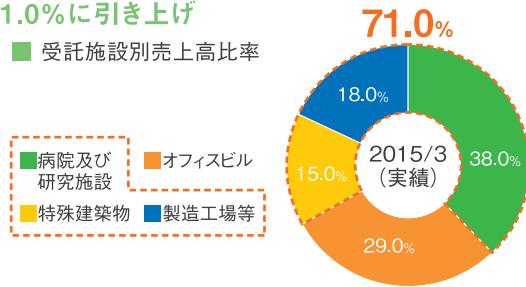
■ 2016年3月期業績予想と中期5ヵ年経営計画の比較  
(百万円、%)

	2018/3目標		2016/3予想		目標達成率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	41,500	100.0	41,500	100.0	100.0
営業利益	2,200	5.3	2,200	5.3	100.0
経常利益	2,300	5.5	2,300	5.5	100.0
当期純利益	1,050	2.5	1,200	2.9	114.3
EPS(円)	60.00		69.61		116.0

## ③ 中期5ヵ年経営計画の数値目標以外の進捗状況について、お聞かせください。

### ① 特殊な環境を有する建物の売上比率について… 71.0%に引き上げ

2013年3月期に70.3%であった特殊な環境を有する建物の売上比率が、当期は71.0%にまで上昇しました。当社の高い技術力と高品質サービスをご評価いただけるお客様を引き続き開拓していくことで、2018年3月期までに同売上比率を75%以上にしてまいります。



### ② 連結配当性向について… 36.3%まで上昇

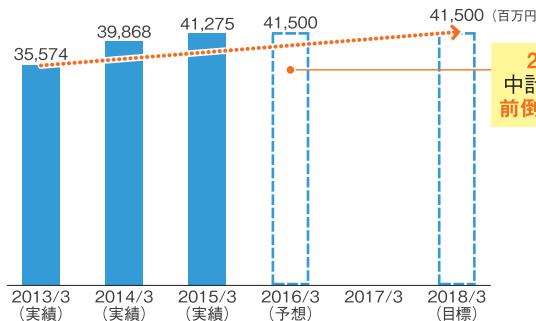
2018年3月期に連結配当性向を50%にすることを目標に、当期は36.3%とし、2016年3月期は43.1%の予想しております。

### ③ 営業拠点網について… 残すところあと4県

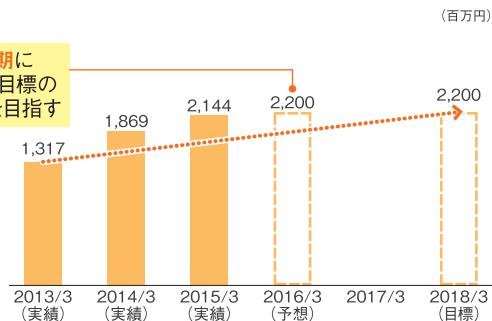
2015年4月に子会社（日本空調四国株式会社）を香川県高松市に設立し、6月より香川・徳島・愛媛に営業所を開設・稼動させております。残る未進出地域は奈良・鳥取・高知・沖縄の4県となりました。日本全国どこでも当社の高品質サービスをご提供できる体制の構築に向け、2018年3月期までに全都道府県進出を目指します。

■ 中期5ヵ年経営計画の進捗状況

【連結売上高】



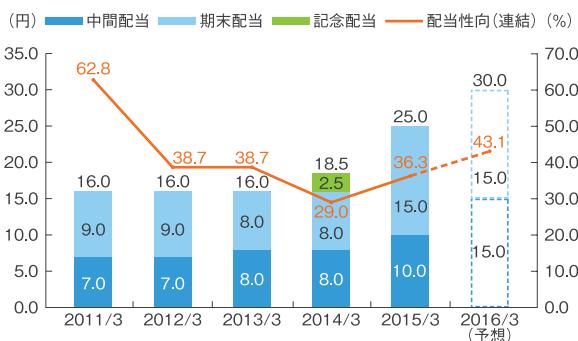
【連結営業利益】



#### ④ 株主還元策について、お聞かせください。

- 当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題のひとつと認識しており、経営基盤の強化に向けた内部留保の充実を勘案しつつ、利益配分を決定することとしております。当社の利益還元の基本方針は、従来「連結配当性向30%を目途に安定した配当の継続」としておりましたが、現在推進中の中期5ヵ年経営計画におきまして、配当性向の水準を段階的に引き上げ、2018年3月期には50%にすることいたしました。
- 2015年3月期の配当につきましては、1株当たり10円の中間配当を実施させていただきました。また、期末配当につきましては、当初1株当たり10円の予想としておりましたが、2015年3月期の業績等を総合的に勘案した結果、5円増配の1株当たり15円にさせていただきました。これにより、2015年3月期の年間配当金は1株当たり25円(連結配当性向36.3%)となりました。
- 2016年3月期の配当につきましては1株当たり30円(連結配当性向43.1%)の年間配当金とさせていただく予定です。

■ 配当金推移



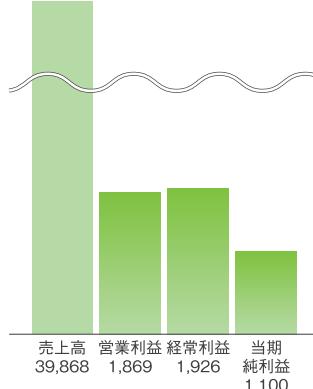
\*2014年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

\*2014年3月期以前の配当金の額につきましては、2014年4月1日付で実施した株式分割を調整した金額としております。

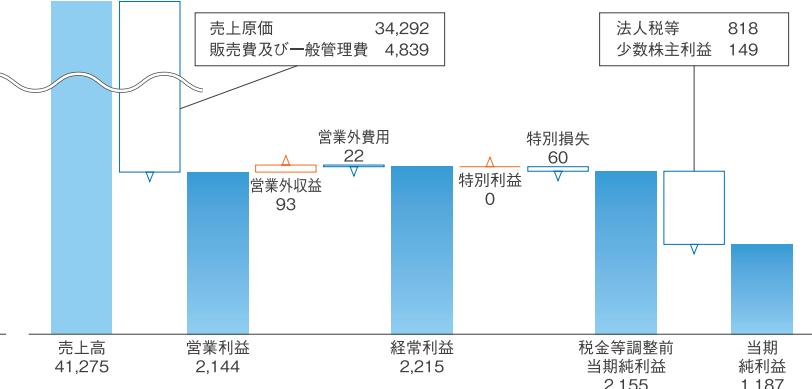
# 財務 Data(連結)

## ■ 損益計算書

2014年3月期  
(2013年4月1日から2014年3月31日)  
(百万円)



2015年3月期  
(2014年4月1日から2015年3月31日)  
(百万円)



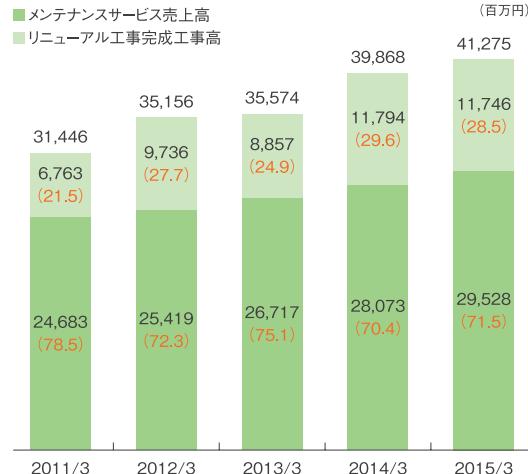
## 売上高

メンテナンスサービスでは、当期に新規受託した5件の大型病院の統括管理業務等が寄与し、前連結会計年度比1,454百万円増・5.2%増の29,528百万円となりました。リニューアル工事では、コンビニ向け省エネ高圧化工事の一巡及び太陽光パネル設置業務の減少等により、同48百万円減・0.4%減の11,746百万円となりました。

## 営業利益

売上構成比率において、リニューアル工事と比較して利益率の高いメンテナンスサービスの比率が上昇したことや、利益率を重視した受注及び利益改善努力等を継続的に行った結果、創業50周年関連費用等で膨らんだ販管費を吸収し、前連結会計年度比275百万円増・14.7%増の2,144百万円となりました。

## ■ 種類別売上高



※( )内の数値は構成比率(%)です。

※2011年3月期より、セグメントを単一としておりますが、ここでは種類別として表示しております。

## ■ 貸借対照表

2014年3月期		2015年3月期	
	(百万円)		(百万円)
資産 合計	26,925	資産 合計	28,769
負債純資産 合計	26,925	負債純資産 合計	28,769
流動資産 16,137		流動資産 17,728	
固定資産 10,787		固定資産 11,041	
有形固定資産 8,233		有形固定資産 7,905	
無形固定資産 125		無形固定資産 150	
投資その他 の資産 2,429		投資その他 の資産 2,985	
流動負債 10,932		流動負債 11,532	
固定負債 3,118		固定負債 2,950	
純資産 12,873		純資產 14,286	
株主資本 11,085		株主資本 11,873	
その他の包括 利益累計額 385		その他の包括 利益累計額 846	
少數株主持分 1,348		少數株主持分 1,473	

### 資産合計 (前連結会計年度比1,844百万円増・6.9%増)

建物(純額)、繰延税金資産、土地が減少した一方で、受取手形・完成工事未収入金等、投資有価証券、現金及び預金が増加したこと等によります。

### 負債合計 (同432百万円増・3.1%増)

未払金、短期借入金、長期借入金が減少した一方で、流動負債のその他、電子記録債務、支払手形・工事未払金等が増加したこと等によります。

### 営業活動によるキャッシュ・フロー

(同606百万円減・24.7%減)

前連結会計年度に負ののれん発生益が発生したことや、その他流動負債の増減額の増加が増加したこと、たな卸資産の増減額の減少が増加したこと、減損損失が発生した一方で、売上債権の増減額の増加が増加したこと、法人税等の支払額が増加したこと等によります。

## ■ キャッシュ・フロー計算書

2015年3月期 (2014年4月1日から2015年3月31日)		(百万円)	
投資活動による キャッシュ・フロー △121		財務活動による キャッシュ・フロー △1,196	
営業活動による キャッシュ・フロー 1,852		現金及び 現金同等物に 係る換算差額 12	
現金及び 現金同等物の 期首残高 4,352		現金及び 現金同等物の 期末残高 4,900	

### 投資活動によるキャッシュ・フロー

(同247百万円増・67.1%増)

有形固定資産の売却による収入が減少した一方で、有形固定資産の取得による支出が減少したこと、その他収入が増加したこと、前連結会計年度に子会社株式の追加取得による支出が発生したこと等によります。

### 財務活動によるキャッシュ・フロー

(同361百万円減・43.3%減)

短期借入金の純増減額の減少が減少した一方で、長期借入れによる収入が減少したこと、配当金の支払額が増加したこと等によります。

## 海外拠点拡充について

### ■ バングラデシュに子会社を設立

当社は、2015年7月1日にバングラデシュ人民共和国ダッカ市に子会社(NACS BD Co., Ltd.)を設立することを公表いたしました。バングラデシュでは、日系企業向けSEZ(経済特別区)完成後の2018年以降、日系企業が本格的に進出すると予想されます。当社といたしましては、空調及び電気等の大型設備や、クリーンルーム等の高機能施設を有する製造工場等に対して、日本国内と変わらぬ高品質サービスを提供してまいります。なお、事業開始は2017年7月1日を予定しております。



### ■ 中国江蘇省南通市に分公司を開設

当社の子会社である蘇州日空山陽機電技術有限公司が、2015年4月21日に中国江蘇省南通市に5拠点目となる南通分公司(支店)を開設いたしました。南通市は多数の日系企業が進出しており、今後は新規顧客開拓や現地技術社員のレベルアップを図りながらしっかりと土台を作り、発展させていく所存です。



## 国内拠点拡充について

### ■ 四国に子会社を設立

当社は、2014年4月より四国開発室を設置し、四国エリア進出に向けた現地調査を進めておりましたが、当該エリアには十分なビルメンテナンスの市場及びニーズがあると判断し、2015年4月28日に香川県高松市に子会社(日本空調四国株式会社)を設立いたしました。主に高機能施設を有する製造工場及び病院等の特殊施設を対象として、お客様のニーズに沿った高品質サービスを提供することで、事業展開を推進していきます。

## CSR活動について

### ■ 当社創業50周年記念行事の一環として寄付金を寄贈

当社の創業50周年を記念し、2014年9月から11月にかけて各地で社員向けに50周年記念パーティーを実施いたしました。その会場にて社員の善意により集まった寄付金と当社からの寄付金を合わせ、関東・中部・関西・九州エリアの主要なお客様へ寄付させていただきました。

当社が50周年を迎えることができたのは、社員の努力もさることながら、お客様や地域社会のご理解とご協力があつてこそと考えております。50周年を機に少しでも恩返しができればとの思いで集まった寄付金は2015年3月に各エリアのお客様にお渡しさせていただきました。

# SR・IR 関連の取り組み



## ■ 株主様向け会社説明会開催のご案内

昨年に引き続き、今年も東京と大阪で株主様向け会社説明会を実施させていただきます。昨年も多数の株主様にご出席いただき、貴重なご意見や情報交換をさせていただくことができました。今年も株主様の生の声をお聞かせいただき、有意義な交流の場にさせていただければと考えております。詳細につきましては、2015年6月8日発送の「株主様向け会社説明会のご案内」をご覧ください。

※名古屋につきましては、6月24日に開催した第52回定時株主総会終了後に懇談の場を設けさせていただきました。

	大 阪	東 京
日時	2015年6月29日(月) 10:30-13:00	2015年6月30日(火) 10:30-13:00
会場	ヒルトン大阪	ヒルトン東京

## ■ 2015年4月～2015年9月のIR予定

日 付	内 容	開催場所
2015年5月 14日	2015年3月期 決算発表	—
6月 4日	名証IRセミナーin名古屋	名古屋
6月 10日	アナリスト向け決算説明会	東京
6月 24日	第52回定時株主総会	名古屋
6月 29日	株主様向け会社説明会	大阪
6月 30日	株主様向け会社説明会	東京
7月 24日 25日	名証IRエキスポ2015	名古屋
7月 31日	2016年3月期 第1四半期決算発表	—
8月 4日	日本証券アナリスト協会IRセミナー	大阪
8月 28日 29日	日経IR・投資フェア2015	東京
9月 8日	日本証券アナリスト協会IRセミナー	東京
9月 11日	名証株式投資サマーセミナー	名古屋

# 株式

# Information (2015年3月31日現在)

● 発行可能株式総数 36,000,000株

● 発行済株式総数 19,892,000株

● 株主数 3,930名

## ● 大株主の状況

株主名	持株数(千株)
日本空調サービス従業員持株会	1,632
株式会社三井東京UFJ銀行	820
日本マスタートラスト信託銀行	800
株式会社(信託口)	
株式会社愛知銀行	668
大橋一夫	596
東京海上日動火災保険株式会社	564
日本トラスティ・サービス信託銀行	539
株式会社(信託口)	
岐阜信用金庫	400
林和子	343
岡地修	289

※当社は自己株式(2,652千株)を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

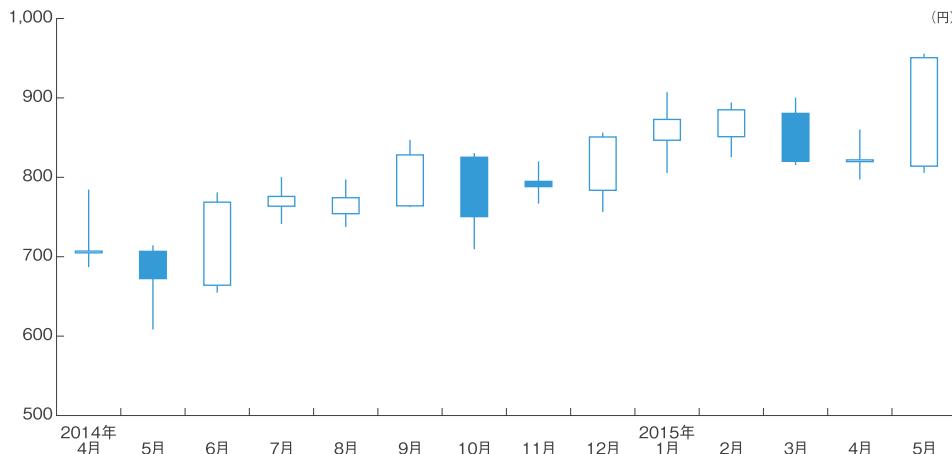
## ● 所有者別株式分布状況



## ● 株主数推移(自己・機構名義含む)



## ● 株価の推移(2014年4月～2015年5月)



- 商号** 日本空調サービス株式会社  
Nippon Air Conditioning Services Co., Ltd.
- 住所** 〒465-0042  
愛知県名古屋市名東区照が丘239番2

- T E L** 052-773-2511(代表)
- 設立** 1964年(昭和39年)4月28日
- 資本金** 1,139,575千円
- 従業員数** 953名(2015年3月31日現在)

### ● 役員

取締役						
代表取締役社長	橋	本	東	海	男	
取締役	草野	幸	士二			
取締役	田中	洋				
取締役	町中	博	司			
取締役	景山	龍				
取締役	森田	尚	夫	男		

- (注)1.取締役 草野幸士及び田中洋二は、執行役員を兼務しております。  
 2.取締役 景山龍夫氏及び森田尚男氏は、社外取締役です。  
 3.取締役 景山龍夫氏及び森田尚男氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出ております。

監査役						
常勤監査役	渡	邊	資	史		
監査役	杉	山	文典	廣久		
監査役	佐	伯				
監査役	寺	澤				

(注)1.監査役 佐伯典久氏及び寺澤実氏は、社外監査役です。  
 2.監査役 佐伯典久氏及び寺澤実氏は、東京証券取引所及び名古屋証券取引所に独立役員として届け出しております。

執行役員						
執行役員	小	田	克	美		
執行役員	田	邊	律	文		
執行役員	中	村	秀	一		
執行役員	中	司		等		
執行役員	藤	岡	克	己		

執行役員						
執行役員	花	田	良	徳		
執行役員	草	野	幸	士		
執行役員	田	中	洋			
執行役員	依	藤	敏	明		
執行役員	松	本	恒	臣		

### ● 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定期株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)
同連絡先	東京証券取引所、名古屋証券取引所
上場証券取引所	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.nikku.co.jp">http://www.nikku.co.jp</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)
公告の方法	

#### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

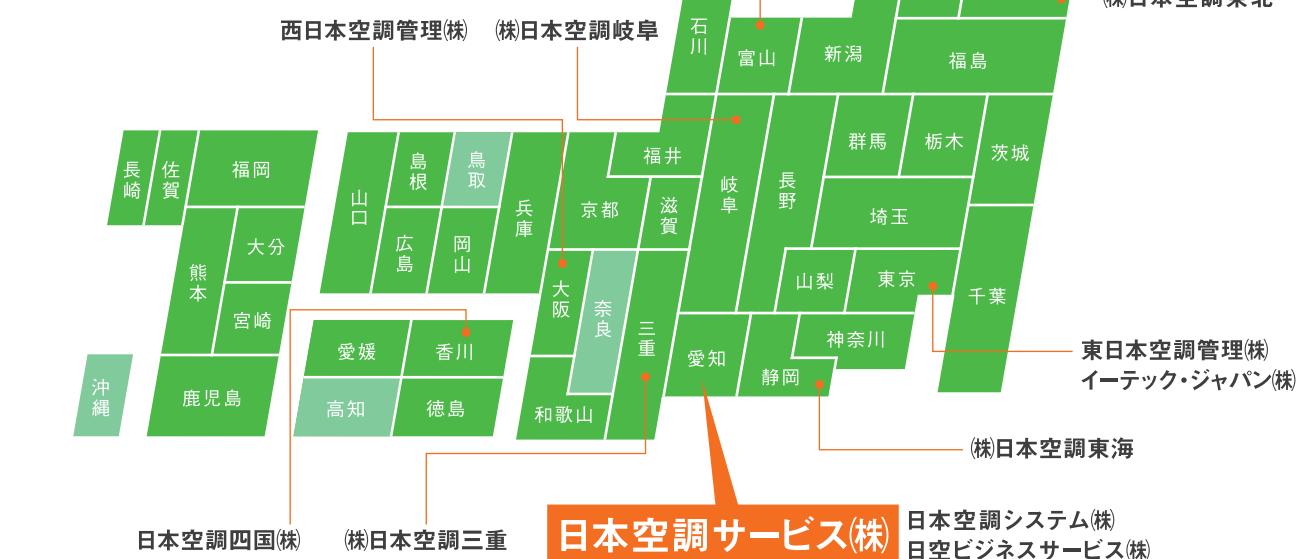
# 日本空調グループ

日本空調サービス(株) 本社・支店・営業所: 49拠点

グループ会社 国内11社: 38拠点 / 海外2社: 5拠点



既進出  
未進出



※拠点数につきましては、2015年6月1日現在で表記しております。